第 42 回 京都大学環境衛生工学研究会シンポジウム

主催:京都大学環境衛生工学研究会、京都大学工学部地球工学科環境工学コース、 京都大学大学院地球環境学堂(予定)、京都大学大学院工学研究科(予定)



- I. シンポジウム
- 1. 日 時 2020年7月30日(木) 10:00~18:05
- 2. 開催方法 誌上およびオンライン発表(Zoom)
- 3. 参加費 会員 1,000 円, 非会員 2,000 円
- 4. 論文集 6,000 円 (ただし, 会員には無料で送付)
- 5. 参加申し込み方法

すべての参加者は事前参加登録が必要です。

事前登録・参加費払込締め切りは、7月24日(金)です。

事前登録は、シンポジウムホームページから登録ができます。お名前、ご所属、連絡先(領収書送付先の住所、メールアドレス、電話番号)を登録していただきます。事前登録・参加費支払いが確認された方には、シンポジウム前日に、仮想会場への入場のためのパスワードを学会事務局からリマインドメールにてお知らせいたします。

6. 参加費払込:全国金融機関(一部を除く)からお振込みができます。

【ゆうちょ銀行振替口座】

口座記号番号 01090-1-8594

加入者名 京都大学環境衛生工学研究会

カナ名 キョウトダイガクカンキョウエイセイコウガクケンキュウカイ

- *他金融機関からの振込用口座番号
 - 一〇九(イチゼロキュウ)店(109) 当座 0008594
- *郵便局備え付けの青色振替用紙(振込手数料は振込人負担)を使用し、通信欄に「シンポジウム参加費・参加者氏名・所属機関名」を記載してください。
- *銀行振込としてインターネットバンキング等からゆうちょ銀行の口座宛に送金される場合は、必ず振込人のお名前を「参加費衛生太郎」などとしていただくようお願いいたします。)

II. 総 会

- 1. 日 時 2020年7月30日(木) 10:05~10:35
- 2. 開催方法 オンライン開催

詳細は後日、京衛研ホームページとメール配信にてご案内いたします。

- 3. 議 題 (1)事業報告 (2)会計報告 (3)役員選出 (4)事業計画
 - (5)会計計画 (6)規約改定 (7)その他
 - ※総会成立には、定足数を上回る正会員の出席(委任状を含む)が必要です。総会に出席されない正会員の方は、事前に総会委任状を提出いただきますようよろしくお願い致します。 委任状の提出方法は、(1)はがき、(2)FAX、(3)E-mail(eser@nacos.com)のいずれかをご利用下さい。
- Ⅲ 研究奨励賞・プロジェクト賞は、後日、京衛研ホームページに掲載いたします。

開会式:【10:00~10:05】 司会:大下和徹

総 会: 【10:05~10:35】 司会:西村文武

オンライン緊急企画: COVID-19 と環境衛生工学・大学(仮題) 【10:35~11:35】

座長:藤井滋穂

趣旨説明 藤井滋穂(京都大学)

1 新型コロナウイルス感染症に対する予防的投薬を考える

高野裕久 (京都大学)

2 下水道を活用した公衆衛生情報の提供への期待

田中宏明(京都大学)

3 大学でのコロナに伴う授業等の対応

高岡昌輝 (京都大学)

4 パネルディスカッション

[オンライン発表] 〇印は講演者、口頭発表の講演時間は10分、質疑応答は5分

オンラインセッション 1:地球温暖化 【11:40~12:15】 座長:平山修久

副座長:大城賢

※オンラインセッション2とのパラレルセッション

1-1 アジア各国における温室効果ガスの大幅な削減に必要な対策とその経済的な影響の要因分析

○西浦理、藤森真一郎、大城賢(京都大学)

1-2 Seasonal variation of greenhouse gas emissions from septic tanks in Hanoi

OHuynh Tan Loi, Hidenori Harada, Shigeo Fujii (Kyoto University), Nguyen Pham Hong Lien, Hoang Thi Thu Huong, Huynh Trung Hai (Hanoi University of Science and Technology)

1-3 大規模緑地による夜間の暑熱環境改善効果に関する研究<u>(誌上発表)</u>

山岸優希(東京都(元中央大学))、志々目友博(中央大学)

オンラインセッション 2:水道水質 【11:40~12:10】

座長:小坂浩司

副座長:中西智宏

※オンラインセッション1とのパラレルセッション

2-1 ラフィド藻類 Gonyostomum semen の消毒副生成物生成能の評価

○横井貴大(京都大学・京都市上下水道局), 荻野賢治, 細田耕,船岡英彰,片岡稔之(京都市上下水道局)

2-2 生物活性炭内でのレジオネラ再増殖性に関する検討

オンラインセッション 3:環境技術・管理技術 【13:00~14:50】 座長:鈴木裕識

副座長:竹内悠

※オンラインセッション 4 とのパラレルセッション

3-1 ランニングコスト低減のための消石灰のオンサイト製造技術の開発(その2)

○木下亮、西澤秀幸、工藤隆行、藤田泰行(株式会社タクマ)

3-2 油脂中における微生物の定量と紫外線消毒効果の検討

○榊原大成(立命館大学・京都大学)、 神子直之(立命館大学)

3-3 イオンモビリティ質量分析によるペルおよびポリフルオロアルキル物質 (PFASs) のノンター ゲットスクリーニング法の開発

○雪岡聖、田中周平、藤井滋穂(京都大学),

鈴木裕識(京都大学(現:土木研究所))、越後信哉(京都大学)

3-4 後発開発途上国と新興国の水利用目的別のペルおよびポリフルオロアルキル物質 (PFASs) の 排出原単位の比較

○芳野浩志、田中周平、藤井滋穂、雪岡聖、北地優太、寺岡秋津 、濵島健太朗(京都大学)、Tran Van Quang (ダナン理工科大学), Sangeeta Singh (トリブバン大学)

3-5 下水処理場における PRTR 対象物質の簡易一斉スクリーニングの取り組み

〇鈴木裕識、髙沢麻里、小森行也、對馬育夫、山下洋正(土木研究所)、 小口正弘(国立環境研究所)

3-6 滅菌・殺菌・除菌など微生物制御に寄与する3種の活性種に関する新規調製法の開発と応用 (誌上発表)

田村健治 (東京都立産業技術高等専門学校)

3-7 アンモニウムイオン洗浄法による土壌中 Cs および Sr の溶出特性に関する検討 (誌上発表) 米田稔、大工恭平、吉田耕平、島田洋子、五味良太(京都大学)

オンラインセッション4:水環境 【13:00~14:50】

座長:和田桂子 副座長:五味良太

※オンラインセッション3とのパラレルセッション

4-1 琵琶湖南東部の河川における大腸菌とその薬剤耐性の存在実態

○杉江由規、田中宏明、井原賢(京都大学)

4-2 タイ南部の珊瑚礁に広がる 10 μm 以上のマイクロプラスチックの汚染実態

○近藤泰仁、田中周平、雪岡聖、石丸佑樹、岡本萌巴美、嶋谷宗太、藤井滋穂(京都大学)、 Jira Kongpran (ワライラック大学)、高田秀重(東京農工大学)

4-3 Fecal transmission via flies in a Zambian peri urban community

○Min Li Chua、原田英典、鶴見茉由,藤井滋穂(京都大学)、 Imasiku Nyambe、Meki Chirwa(ザンビア大学)、 山内太郎(北海道大学)

4-4 東南アジア郊外3集落における水利用の比較調査 —ベトナム、インドネシアの事例研究—

O Gugi Yogaswara, Shigeo Fujii, Hidenori Harada, Seyha Doeurn (Kyoto University), Nguyen Pham Hong Lien (Hanoi University of Science and Technology), Nora H. Pandjai tan, Satyanto Krido Saptomo (IPB University)

4-5 中国における導水による水環境保全対策(誌上発表)

柳橋泰生、周張弛、白亦(福岡大学)、楊露 (P&G Japan 株式会社)

4-6 木津川上流域における河川への汚濁物質負荷特性に関する研究(誌上発表)

西村文武(京都大学)、和田桂子(琵琶湖・淀川水質保全機構)、 野口智史、楠田育成、日高平(京都大学)

オンラインセッション5:上水道 【14:55~16:25】

座長:浅田安廣 副座長:中西智宏

※オンラインセッション6とのパラレルセッション

5-1 人口減少を踏まえた小規模水道のあり方についての一考察

○木村昌弘(株式会社 極東技工コンサルタント)、伊藤禎彦(京都大学)

5-2 情報提供による水道料金評価の改善効果に関する分析

○中山信希、伊藤禎彦、堀さやか(京都大学)

5-3 地震発生時の工業用水道への被害による経済機会損失評価手法の構築

○玉井丈太郎、平山修久(名古屋大学)

5-4 セルオートマトン法を用いた地震時における応急給水モデルの構築

○市岡宗詢、平山修久(名古屋大学)

オンラインセッション 6:廃棄物【14:55~16:25】

座長:河井紘輔 副座長:藤森崇

※オンラインセッション5とのパラレルセッション

6-1 災害廃棄物収集運搬モデルを用いた収集運搬効率の向上に関する検討

○宮内隼、平山修久(名古屋大学)

6-2 人口減少・高齢化にともなう都市ごみ組成の将来予測と焼却処理への影響推定

○早崎真也、大下和徹(京都大学)、河井紘輔(国立環境研究所)、高岡昌輝(京都大学)

6-3 デカブロモジフェニルエーテルの熱分解試験に関する研究

○高見侑佑、藤森崇(京都大学)、三宅祐一、王斉(静岡県立大学)、高岡昌輝(京都大学)

6-4 ストーカ炉からのごみ焼却残渣における未規制元素と有価金属に関する調査

〇毛嘉鈺、王琎、大下和徹、藤森崇、日下部武敏、高岡昌輝(京都大学)

6-5 無機塩素とのプラスチック焼却が芳香族有機塩素化合物生成に与える影響(誌上発表)

寺田彩乃、藤森崇、塩田憲司、西田崇矩、高見侑佑、高岡昌輝(京都大学)

6-6 短鎖塩素化パラフィンの焼却にともなうダイオキシン類の非意図的生成(誌上発表)

藤森崇、西田崇矩、高岡昌輝(京都大学)

オンラインセッション 7:

人間安全保障工学分野(HSE)及び JICA 開発大学院連携プログラム学生発表【16:30~18:00】 Student Presentation for Human Security Engineering (HSE) and Japan International Cooperation Agency (JICA) Education Program

人間安全保障工学分野(HSE)の「環境リスク管理リーダー論」及び JICA 開発大学院連携プログラムの「持続的開発論」の履修学生による英語での発表。2分間の概要発表の後ディスカッションとするハイブリッド形式。発表テーマは"各自の出身国における具体的な環境問題を同定し、その環境問題を解決するために必要となる実践的な環境工学の方法や環境リーダーの役割について"。

閉会式: 【18:00~18:05】 司会:大下和徹

シンポジウム講演論文集の申し込みについて

上記シンポジウムを開催するにあたり、会員外の皆様にも積極的にご参加賜りますようお知らせいたします。 また、シンポジウム論文集は会員の方々には無料で送付致しますが、会員外の予約受付につきましては以下の要領で行います。

バックナンバーの頒布も行っております。下記事務局までお問い合わせ下さい。

- (1)予約方法 2020年7月17日(金)までに下記のゆうちょ銀行振替口座に入金が確認されたものについては、郵送料当会負担で論文集を郵送致します。
- (2) ゆうちょ銀行振替口座 01090-1-8594 京都大学環境衛生工学研究会 他金融機関からの振込用口座番号 一〇九(イチゼロキュウ)店(109) 当座 0008594
- (3) 講演論文集 第42回シンポジウム 6,000円 (環境衛生工学研究 Vol. 34, No. 3, 2020)
- (4)連絡先 〒602-8048 京都市上京区下立売小川東入る 京都大学環境衛生工学研究会 事務局

バックナンバーの申し込みについて

当シンポジウムのバックナンバーを以下の要領で頒布しております。ご利用下さい。

(1)ゆうちょ銀行振替口座 01090-1-8594 京都大学環境衛生工学研究会 他金融機関からの振込用口座番号 一〇九(イチゼロキュウ)店(109) 当座 0008594

(2)講演論文集

(3)連絡先 〒602-8048 京都市上京区下立売小川東入る 京都大学環境衛生工学研究会 事務局